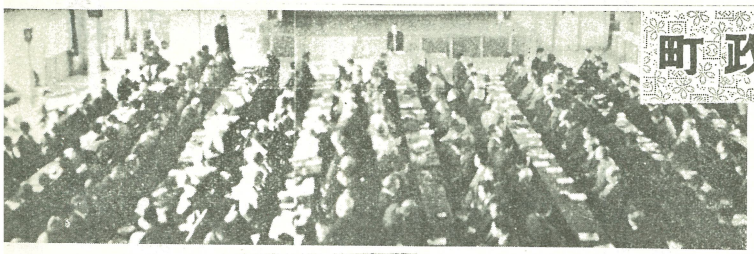
諸統計より

人口 24,009人
男 11,681人
女 12,328人
世帯数 4,409戸
（昭和35年2月末日現在）

壬生町政だより

36年 1月号

No. 25
毎月24日発行
発行所 栃木県壬生町役場
印刷所 株式会社 新生社



町政に躍進の息吹き

1年の計は元日にありて、町民みなさんもそれぞれ36年の計画を胸に画いたことでしょう。町としても新春に際して、躍進する町の姿をはっきりさせ、町民各位のご了承を得たいと思います。

昨日の壬生より明日の壬生建設のために、町長の抱負を聞いてみました。

町長の新春談話

上＝新年の抱負をのべる町長（中央公民館）
左＝日光まつりの地鎮祭

新年を迎えて国民の希望に燃えております。昨年は経済界の好況により国民総生産並びに個人の所得は大巾な伸びを示しました。

国際的には池田訪米、アフリカの新興独立国の大量国連加入等また、国内的には災害保安問題終戦を経て、日本工業は飛躍から飛躍へ、そして躍進を続け経済成長率も欧米諸国の数倍をはるかに超えて十数年というと驚異的な躍進ぶりを示しております。日本は現在世界の一等国の実力を備えるに至ったのであります。

祭しての発展は主として工業関係の生産が戦前に較べて三倍の伸びを示していることにあります。その反面、農業のそれは四割程度しか伸びていない。ここに農業問題のむずかしさがあります。

所得倍増計画を達成するには農業所得を、他産業並みに引き上げることが焦点となっております。ここで日本農業を少し掘り下げて考えてみたい。

先進諸国はすでに農基法を制定

日本農業就業人口の推移は明治初年に、四〇〇万人で総国民就業人口の四六%、百姓は五三〇万戸、耕作地は六〇〇万町歩でした。この農業就業人口は第一、第二種兼業農家の増加傾向、現役化や離農の問題、また貿易の自由化と強化傾向が考えられます。

国民の食生活も良質で蛋白質を摂取する傾向が強くなり、その需要は肉類に、戦前の二倍、ミルクも七倍に増加しています。その反面米麦などの消費は大きく減退するであろう事にあります。

以上のとおり日本農業は内からと外からによって、その脈換期に立たされている訳です。

農業基本法で近代的農業へ

そこで考えられている基本法が、制定されると聞けば、その施策として農業政策はもとより国家財政、金融、労働その他これに関する政策全般にわたり、総合的断のもとにこの政策が押し進められてゆくわけであります。これは政府、町、農業団体の施策と農業経営者の努力と活動によってもたらされるものであります。法案が通過して政令、規則が出来、実施するのは来年の四月頃であります。民主主義下の社会においてそれは当然のことであります。

所得を他産業並に、食生活の革命

さて日本農業を通例にたらし征米の傾向的、自給的農業から脱却できるでしょうか。また国民生活の上からも食生活がどのように変りつつあるか。

即ち他産業並みに所得を引き上げるといっても、農産物価格の問題、第一、第二種兼業農家の増加傾向、現役化や離農の問題、また貿易の自由化と強化傾向が考えられます。

国民の食生活も良質で蛋白質を摂取する傾向が強くなり、その需要は肉類に、戦前の二倍、ミルクも七倍に増加しています。その反面米麦などの消費は大きく減退するであろう事にあります。

以上のとおり日本農業は内からと外からによって、その脈換期に立たされている訳です。

農業基本法で近代的農業へ

そこで考えられている基本法が、制定されると聞けば、その施策として農業政策はもとより国家財政、金融、労働その他これに関する政策全般にわたり、総合的断のもとにこの政策が押し進められてゆくわけであります。これは政府、町、農業団体の施策と農業経営者の努力と活動によってもたらされるものであります。法案が通過して政令、規則が出来、実施するのは来年の四月頃であります。民主主義下の社会においてそれは当然のことであります。

大壬生町の建設は工場誘致で

商工業関係　宇都宮、町長の両氏

町税の増加を図るためのものではありません。

特に農業基本法の構想が確実な姿を示す昭和三十七年度頃から脱却して、商業、果樹、花卉の附加価値の多いものを目指している以上、目的の誘致は当然工業もあわせて積極的に推進している次第であります。

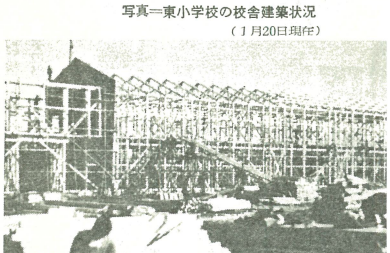
煙草は町うちで買いましょう

あなたの吸っている一個五十円のバーセット五円五十銭が税源として町財源に繰入されます。

昨年度で五三〇万円が煙草消費税として町財源になりました。

壬生町は日光道中と奥州道中との分岐点の宿場であったが、工場誘致という言葉は縁遠かしい用語であります。

特に日光の誘致は密接な社会関係を有する関係上、工場の進出は密集地帯に指定されるので、当壬生町地方の産業の発展は大いに寄与するとの観点から、労働問題、商工業関係にも関連するわけで、単に



写真＝東小学校の校舎建築状況
（1月20日現在）

町営住宅と学校の建築

昭和三十六年の町政についてはおおむね次の通りであります。

①土木関係：県道壬生富岡線は県の施行で、町道の舗装は昭和三十七年度から着手の予定であります。

町内の新町と部町間の道路改良は昭和三十六年度から着手の予定であります。

②教育関係：内訳は統合された東小学校の校舎建築は、二、三〇〇万円の工費で、現在建設中であり、三月末には完成いたします。北小については三十六年度中に屋内運動場の建築を行う予定であります。

町営住宅は昭和三十六年度から始める予定であります。

③経済関係：町単の干害補助金は八ヵ所、三一二万円の国庫県の補助があります。

保健婦二名を採用

県道小山―壬生線の道路整備は昨年度に引き続き実施されます。

町内の新町と部町間の道路改良は昭和三十六年度から着手の予定であります。

河川関係では鬼怒川改修工事が着々と進行しており、広瀬緑土でその成果を発表いたします。

町営住宅は昭和三十六年度から始める予定であります。

②教育関係：内訳は統合された東小学校の校舎建築は、二、三〇〇万円の工費で、現在建設中であり、三月末には完成いたします。北小については三十六年度中に屋内運動場の建築を行う予定であります。

町営住宅は昭和三十六年度から始める予定であります。

③経済関係：町単の干害補助金は八ヵ所、三一二万円の国庫県の補助があります。

保健婦二名を採用

役場内の人事異動については、現在二ヵ所を加工中ですが、奨励する考えです。

④民生関係：町営の保育所は本年度に一ヵ所を新設する考えです。

⑤国保関係：町民各位と医師の協力で発足した国民健康保険は、ほぼ順調に推移しており、国庫補助八七一万円の内七〇〇万円が医薬費に組まれております。保健婦二名を置いて町民の保健相談に当りたい。

⑥税金関係：あれもしたいこれもやりたいと町長としては考えていますが、財源が伴わないのが地方公共団体の悲であります。本町の納税成績が非常に良好であり納税意識の向上が各方面でやりたい考えであります。

民主主義下の社会においてそれは当然のことであります。

土地改良は現在二ヵ所を施工中ですが、奨励する考えです。

④民生関係：町営の保育所は本年度に一ヵ所を新設する考えです。

⑤国保関係：町民各位と医師の協力で発足した国民健康保険は、ほぼ順調に推移しており、国庫補助八七一万円の内七〇〇万円が医薬費に組まれております。保健婦二名を置いて町民の保健相談に当りたい。

⑥税金関係：あれもしたいこれもやりたいと町長としては考えていますが、財源が伴わないのが地方公共団体の悲であります。本町の納税成績が非常に良好であり納税意識の向上が各方面でやりたい考えであります。

民主主義下の社会においてそれは当然のことであります。

2月の歴史

1日 磐舟。わが国初のTV本放送の開始（昭28）
3日 節分
4日 立春。小学校祝賀の鐘し（明治2）
10日 レントゲン死す（一八四五―一九二三）レントゲン線博物学者
11日 エデソン生る（一八四七―一九三一）数の発明多数ある偉大な人物
12日 ダーウィン生る（一八〇九―一八六五）種の起源〝
15日 磐舟。ガリレイ生る（一五六四―一六四二）天文学者、地動説を提唱した。
16日 西行死す（一一一八―一一九〇）23才で出家、和歌と旅に一生を終る。
17日 島崎藤村生る（一八七二―一九四三）長野県人、詩人、小説家、浪漫精神の作家
20日 表四五度に立つ（一八八三）年表。〝日輪〟〝国利民福〟、文化勲章（一九五〇年）を受ける
22日 ジョージ・ワシントン生る（一七三二―一七九九）アメリカの初代大統領
25日 旧初午。斎藤道彦死す（一八二二―一九三三）プラチナ派歌人
26日 二・二六事件おこる

▽…新春を迎えるにあたり、あなたと役場をつなぐかけ橋、これが町政だよりの課せられた使命です。町はこんな仕事をやっており、これからどんな政策をやろうとしているのか、町政だよりをよく読まれるよう、ご期待いたします。

▽…動く役場　近いうちに町長、主管課長グループに、勤労協力隊の編成を計画しております。町民みなさんが何を考え、どんな要望を持っているか、みなさんの意見を聞く懇談会＝広報紙による役場のPR。この楽しいパイプの開通をよくして、私たちの福祉の増進に役立てたいと思います。

予防接種だけが決め手　ワクチンも大量輸入

こわい小児マヒ

小児マヒには二種類あります。

❶脳性マヒ…これは生まれつきまたは脳炎の後に、脳に故障があってなるものでヴィールスの作用でなく伝染もいたしません。

❷脊髄性小児マヒ…これは伝染する方で医学上の名前は「急性灰白髄炎」といわれ一般にはポリオといっています。

この小児マヒの病原体であるヴィールスは、ポリオにかかった患者の腸の中で菌が増え、便と共に排泄されます。

これが食物や患者の汚物、手から伝染する病気です。一年中発生していますが、特に五−九月の夏期に流行する伝染病です。また年令的には大人もかかりますが、五才以下の子供特に一−二才の幼児に多く発生します。この病気の特徴は普通発熱が三日以上も続きカゼのようなカタル症状となります。

この期間が最も伝染しやすくなります。

この急性期が過ぎて熱が下ると主として手足に運動神経のマヒがおこり、手足がだらんとして動かなくなったり、悪くすると死亡し、一生体の不自由が続きます。

この小児マヒの予防には便所汚水処理を完全にすることのほか、小児マヒの予防接種が第一です。

国が「急性灰白髄炎緊急対策要綱」を作り昭和三十六年一月から実施します。

対象は生後六ヵ月から一年六ヵ月の幼児で定期的に行ないます。

費用は外国から大量輸入ができるようになり、コストも安いようです。❶町民税が課税されない世帯は無料で❷町民税の均等割だけの世帯は四分の三の公費負担で❸その他は実費（三四七円）負担です。

この他小児マヒの集団発生地では五才未満の子供に、無料で臨時予防接種が行なわれます。また予防接種希望者には実費で行ないます。

（註）予防接種は三回です。生後半年位で第一回目の接種。二−三週間後に第二回目を、第三回目はそれから七ヵ月後です。

温かい思いやりに感謝　歳末助け合い寄金

貧しい方々へおくる心のともしび…歳末助け合いによせられた温かい思いやりに，厚くお礼を申上げます。

内　訳

東京郷友会	14,200円
各町内から	96,353円
町会議員	16,900円
町外の有志	1,200円
役　場	85,000円
計	213,653円

おくり先は被要保護世帯 182戸，人員にして708名へ，また養老院，要保護指導所，結核病院，精神病院，児童福祉施設などの入所者39名へ。おくつた金品はフトン，豆炭，同情金などでした。

農業講座
土壌線虫の生態とその防除法 ②

防除法

線虫の防除法はその生態に応じて行ないます。心枯線虫は温湯浸法で、イチゴの芽線虫のように地上部に寄生するものはホリドールなどで防除します。

最も被害の大きいネコブ、ネグサレ、シスト線虫の防除法をのべてみます。

❶防除薬剤…現在のところEDB（ネマヒューム三〇）、D−Dが認められています。

❷防除…薬剤は液体ですからその液体を線虫が最も多く棲息している地表面から一五−二〇糎の土中に注入します。注入する場合手動式の注入機か動力注入機を使うと便利です。

❸薬剤使用量…一〇アール当り最低二〇リットルとし、最高三〇リットルを適当量としております。

❹防除技術…畑を平らにならしてしかも土を軟かくしてから薬を注入し、注入した上から足などで鎮圧します。（動力消毒機はその必要はない）

注入は三〇センチマス形に畑地を区分し千鳥に（手動式の場合）注入します。動力機は普通二本爪のものを使用しますが、爪と爪との巾が三〇センチ間かくとなっていて線の状態で注入されます。そして消毒した畑は十−十四日そのままにしておいて（この間に液体の薬剤はガス体となって土中にひろがり線虫を殺している）次に土を切りかえしてガスヌキを行ないます（薬害防止のため）。土の切りかえしの深さは薬を注入した十五−二〇センチの深さを行ないます。

切りかえしがすみましたらそのまま二−三日放置して、その後植付または播種をします。

❺注意…低温時には薬剤がガス体にならずガスヌキを行なってもなんの効果もないばかりか、高温になるとともにガス化発散するためしばしば薬害をおこしますから、三−四月頃の消毒は地温（摂氏一五度以上であれば無難）降雨量に充分注意してください。

輸出向け唐ガラシで大わらわ＝国谷

国谷唐ガラシ耕作組合（組合長＝小平恵三）では、さきに特別助成事業で作った集荷所をフルに活用しております。

昨年の唐ガラシは天候に恵まれて作柄もよく、需要が活ぱつな所から耕作者は撰別などで大わらわです。

八八・九パーセントの届出
拠出制国民年金

今年の四月一日から実施されます拠出制国民年金（掛金して年金をもらう制度）の受付けは、昨年の十月からその届出が始められています。

昨年十二月末現在で六、〇八七人の届出があり、これは適用該当者六、八四五人に対して八八・九%、本県の平均八四・五%を上廻る好成績です。

なお壬生町安塚の佐久間明ほか九二名から町議会に提出されていました「国民年金制度修正に関する請願書」は、十二月二十三日に開かれた教育民生常任委員会で審議され、二十六日の定例町議会で不採択と決定しました。

火災期にご注意　川はせき止めるな

家庭で毎日どうしても使うのが火です。これで火のない生活なんて考えられません。

私たちの暮しに役立ちながら、時には家を焼き、財産を失わせ人をも傷つけるのが火です。

人類が火を発見したと同時に、火災という災害を永久に免れることはできません。

万一の火災に備えて主婦も消防団員も警察官も要心している訳です。

しかし火災に一番大切な川の中へゴミを投げ捨てて、平気でいる方が多いのはどうした事でしょう。

ゴミ捨て場は川だ…なんて考えていたら大間違いです。特に今度は消防団の方から申入れがありましたからご注意下さい。

火災期なので川の流れをせき止めないようご注意下さい。

刃物を追放しよう

あの時刃物さえ持っていなければ…と後悔しても後のまつり。

いま全国で刃物を持たない運動が行なわれています。

既に栃木市久保田町の子供クラブでは、身近かにあった刃物二十四丁を持ちよって警察に届出をしました。壬生小学校では鼓笛隊による刃物追放街頭行進が行なわれ、壬生中学校では小使いを出し合って鉛筆けずりを買うなど、子供たちだけで危ない刃物の追放に立ち上りました。

❶刃物を身につけて持ち歩かないこと❷不用な刃物は家庭から追放しましょう。

お母さん方が表彰　壬生地区白梅会

未亡人同志が力を合わせて"白梅会"を結成して育児、子供の教育、生業に励み、その成果が他の模範になると昨年十二月七日の栃木県母子福祉大会で表彰されました。これが壬生地区白梅会（会長＝五十嵐延子）です。

白梅会の結成は古く昭和二十四年七月で、会員は八十四名。この会の特徴は会結成と同時に貯蓄組合を作り月掛け貯金をしていることです。

貯金の現在高は十万円に満たない額ですが、会員の中で母子福祉資金（生業、修学資金など）を借りる場合に、その返金の操作のために設けられたものです。また会員同志の小口貸付けも行なっています。そのために厚生省や県当局からも高く評価されております。

会の運動も盛んで年六回の会議三回の講習会、研修会一回その他会員同志の相互扶助では❶病気見舞❷助け合い運動❸家族同志の慰安旅行などを行なっています。

本町には壬生地区白梅会のほか稲葉地区、南犬飼地区の白梅会があって活躍しています。

母に幸あれ
荒き世の　風にたえつつ
手ひとつに
子を育てゆく　母に幸あれ
母に幸あれ
―秩父宮妃殿下御歌―

未成年者の飲酒喫煙を防ごう

家の子供に限ってそんなこと…と愚ろくのが子供の不良化の問題です。

不良化の第一歩は酒を飲んでみたり、煙草を喫ってみたりして大人のまねをして仲間に誇示したりすることにはじまります。

一般家庭はもとより、酒屋、煙草屋さんもお互いに気をつけるようにして下さい。

特に未成年者とわかりながら売ると、法律で罰せられますからご注意下さい。

壬生町巡査派出所

納税に関する作品審査発表

役場では納税をすすめる為に管内小中学校の児童生徒から、習字、ポスター、標語を募集していましたが、この程審査の結果次のとおり入賞が決定しました。

習字の部（小学四年）特賞　安小＝早乙女恭子、一等　稲小＝早乙女幸子、二等　壬小＝黒川記久子、安小＝川野辺幸雄、三等　安小＝大久保清作ほか五名。（小学校五年）特賞　羽小＝高田利子、一等＝大橋加代子、二等　壬小＝斎藤寛正、同＝細井正則、三等　壬小＝大橋讓治ほか五名。

ポスターの部（六年生）特賞＝壬小＝木村功、一等　稲小＝早乙女美栄子、二等　壬小＝荒川嘉司　同＝中根義幸、三等　北小＝飯塚里子ほか五名。（中学一年生）特賞　壬中＝大島海一、一等　同＝大塚正道、二等　壬中＝柏崎修、同＝山川和夫、三等　壬中＝黒川清ほか六名。

標語の部

特賞　手をつなぎ完納税の壬生音頭　南犬中　中川　済子

一等　納税があすの住みよい町つくる　南犬中　伊藤　利秋

二等　完納で築こうぼくらのよい町を　稲中　渡辺　正治

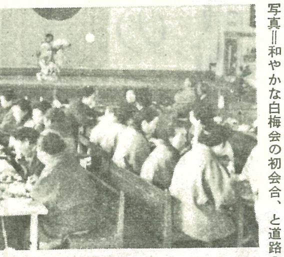
同　納税は町の血となり肉となる　壬中　岩井　裕子

三等　完納の町に明るい顔と顔　稲中　加藤八重子ほか五名

道路整備はわたしらの手で

壬生町原宿部落では（道路愛護作業）として十二月十八日、申し合わせにより同部落内の道路整備を行ないました。

農閑期なのでほとんどがご婦人でした。



写真＝和やかな白梅会の初会合、と道路の整備を終えた原宿部落のご婦人

壬生史帖

吾妻古墳をめぐる由来　伝説のききとりに苦心

前回に続いて吾妻古墳をめぐる由来、伝説をその当時（大正四年）壬生町の古老を訪ねて聞きとりまとめたものです。

（高橋安之進）

吾妻古墳…この古墳の周囲にも数個の塚地が、平地林の中にあります。

これは三好町の愛宕塚附近にあった（現在は開墾されている）塚地と同様に、埴輪土偶（はにわどぐ）を埋めた跡と思われます。

さて吾妻古墳をめぐって次の点が考えられます。

❶壬生町上稲町に慈覚大師の誕生地があります。大師は人皇第十代の崇神天皇の皇子である豊城入彦命の子孫といわれます。

ここには大師が生れた時、うぶ湯に使った井戸が現存しています。昔から乳の出ない女性がこの井戸水を汲み、その水でカユを作り食べると、必ず乳が出るといわれています。遠近に多くの信者を有しています。

慈覚大師の誕生地については種々の説がありますが、大正二年に天台宗総本山延暦寺で詳しく調査した結果、壬生町上稲町が誕生地と確認されました。

同時に新たに大師の姓である壬生氏を寺号とされ「壬生寺」を建立し、日光本山から管理の為に権僧正が派遣されました。寺務としては埋葬などの行事はしないで、専ら同寺を大師誕生の聖地として管理維持に務めることが本務とされています。

さてイ崇神天皇の皇子豊城入彦命が毛野国の始祖であり口豊城入彦命の第四世の孫、奈良別王が上下両野（群馬、栃木県）の国造りであったこと八奈良別王を三好町の愛宕塚に葬ったということ二その子孫の慈覚大師が壬生の地で誕生したことなどの因縁を推察しますと、豊城入彦命より後世に至る間、群馬、栃木両県のどこかに居を構えて皇威を輝やかしたことでしょう。

吾妻古墳がその区域、構成、規模の壮大な諸点を考え、また昔の土木工事などを想起してみると、吾妻古墳が豊城入彦命のものと推察されます。

❷壬生町藤井に大御堂という小字があります。現在は開墾されて平担な畑地ですが、伝説によると昔は七堂の大がらんがあったので大御堂といわれました。その附近に経塚、鞍掛山、松並、南には旗杭塚などがあります。

また南方一粁半の所に馬場先の不動尊があり、これらはいずれも大御堂の境内に属していたので、現在に至るまで地名として残っていたものと思われます。

大御堂は後世になって平清盛の兵火にあって、その大がらんは七日七夜燃え、全部消火したと伝えられています。

その後武蔵坊弁慶が大御堂の焼跡から、大釣金を背負って茨城の筑波山を越えようとしましたが、難所のためそこを七戻りしたという「弁慶七戻りの岩」が現存しております。